

2017年12月19日

AGC 旭硝子、世界ゆるスポーツ協会と共同で ガラス製透明スクリーン「Glascene[®]」を用いた新スポーツ「○×スペース[™]」を開発

AGC 旭硝子（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）は、一般社団法人世界ゆるスポーツ協会（本社：東京、代表：澤田智洋）と共同で、ガラスを用いた新スポーツ「○×スペース[™]（マルバツスペース[™]）」を開発しました。本スポーツで用いる設備には、AGC 旭硝子のガラス製透明スクリーン「Glascene[®]（グラシーン[®]）」が採用されています。

「Glascene[®]」は、プロジェクターの映像を表示できるガラス製透明スクリーンです。ガラスの背景と投影された映像を同時に見ることができるので、空間に様々な演出をすることが可能です。



投影前



投影中

これらの機能を応用し、世界ゆるスポーツ協会と共同で、新スポーツ「○×スペース[™]」を開発しました。「○×スペース[™]」は、「Glascene[®]」を挟んで2人で対座し、身体全体を使って行う○×ゲームです。「Glascene[®]」の機能を活かし、投影されている映像と対面する相手を重ね合わせながら、プレイすることができます。（詳細はこちらをご覧ください：<http://yurusports.com/sports/futurelab/marubatsu>）「○×スペース[™]」は2018年3月17日に開催される、東京都港区主催のイベント「麻布ゆるスポーツユナイテッド」に登場予定で、今後も世界ゆるスポーツ協会主催の各種イベントでお楽しみいただけます。

○×スペース[™]

AGC グループは、今後も「Glascene[®]」を始めとする幅広い製品群を通して、「スポーツ人口向上」などの社会的課題に、積極的に取り組んでいきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 旭硝子 経営企画部 広報・IR 室長 玉城 和美

（担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com）

<ご参考>

■ Glascene®について ■

プロジェクターと組み合わせる映像を投影できるガラス製透明スクリーンです。複数枚設置することで、大規模投影による空間演出が可能です。Glascene®の特徴は以下の通りです。

- ・ガラスでフィルムを挟み込んだ合わせガラス構造
- ・昼は窓、夜は大型“ガラスサイネージ®”としての演出が可能
- ・表面がガラスなので汚れ、傷に強く、通常のガラス同様の扱いが可能
- ・ヘイズ（曇り度）と透過性が高いレベルでバランス

～施行例～

投影前



投影中



施工場所：ネットヨタ横浜(株) マイネット登戸様

製品サイト：http://www.agc.com/products/new_markets/detail/transparent_glass_screen.html

■ 一般社団法人 世界ゆるスポーツ協会について ■

公式 HP: <http://yurusports.com/>

世界ゆるスポーツ協会は“スポーツ弱者を、世界からなくす”ことをコンセプトに、2015年4月10日に発足しました。だれでも楽しめる新しいスポーツジャンルを創りだすことを追求し、ベビーバスケット、ハンドソープボール、スポーツかるたなど、30種類以上の種目を公開し、幅広く親しんでもらえる活動を行っています。



■ 麻布ゆるスポーツユナイテッドについて ■

「〇×スペース™」は、年齢、性別、国籍、障害の有無に関わらず、誰もが楽しめるスポーツイベント「麻布ゆるスポーツユナイテッド」にて体験することができます。

日時：2018年3月17日 10:00-12:00(雨天時:3月18日 10:00-12:00に順延)

場所：港区立東町小学校（港区南麻布 1-8-11）

費用：無料

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 旭硝子 経営企画部 広報・IR 室長 玉城 和美

(担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)